

Polarcor™ リニア偏光子

Polarcor™ Linear Polarizers



- 10,000 : 1を上回る消光比
- 高い透過率
- 広い許容角度
- 低波面収差
- 偏光ビームスプリッターキューブ、ダイクロイック偏光フィルム、ワイヤグリッド偏光子よりも優れた性能
- カールサイト偏光子よりも安価

Polarcor™リニア偏光子は、明瞭なコントラスト、高い透過率、広い許容角度、低い波面収差などの特徴を備えています。Polarcor™は、カールサイト偏光子と同等の性能を持ちながら価格はこれを下回ります。また、ダイクロイック偏光フィルムやワイヤグリッド偏光子よりも広い帯域幅を持つと共に高い透過率、耐熱性、耐久性を示し、コントラストもより明瞭です。Polarcor™偏光子には、偏光ビームの透過率を高めることができるようにすべて広帯域反射防止コーティングが施されています。

仕様

偏光材	整列銀結晶を含むホウ珪酸ガラス、589.3 nmでn=1.523
波面収差	12.7 mm : 有効開口部で632.8 nm時にλ/4 25.4 mm : 有効開口部で632.8 nm時にλ/2
表面品質	40-20スクラッチ・ディグ
消光比	指定波長範囲で $T_p/T_s > 10,000 : 1$ 、 $k_1/k_2 > 10,000 : 1$
平行度	20秒
透過ビーム偏角	2.6分
入射角	0 - 15°
厚さ	0.5 mm
寸法公差	±0.1 mm
反射防止コーティング	広帯域多層反射防止コーティング、 $R_{avg} < 0.5\%$
温度	最大400°C
耐久性	MIL-C-675C、中度磨耗試験
清掃	こすらないこと。レンズ用ティッシュにアセトンまたはイソプロピルアルコールを含ませでの清掃を推奨。(P216を参照してください)
損傷しきい値	30 W/cm ² CW、0.17 J/cm ² 13 nsec/パルス、1064 nm (ブロック) 代表値 1000 W/cm ² CW、6 J/cm ² 13 nsec/パルス、1064 nm (バス)、代表値

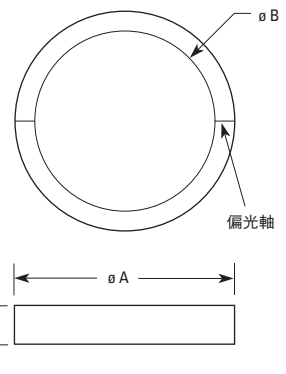
注：モデル05P10AR.16および10P109AR.16は、数分間でも可視光線に曝すと透過率が約2%低下します（蛍光が最も悪影響を与えます）。透過率を回復させるには、可視光線が当たらない容器内に少なくとも24時間保管してください。

発注のご案内

モデル	波長範囲 (nm)	中心波長 (nm)	直径 (mm)	有効開口 (mm)	主透過率
05P009AR.14	630-700	670	12.7	8.1	$k_1 > 79\%$
05P109AR.16	740-860	800	12.7	8.1	$k_1 > 89\%$
05P309AR.16	960-1160	1060	12.7	8.1	$k_1 > 90\%$
05P509AR.18	1500-1580	1550	12.7	8.1	$k_1 > 94\%$
10P009AR.14	630-700	670	25.4	20.8	$k_1 > 79\%$
10P109AR.16	740-860	800	25.4	20.8	$k_1 > 89\%$
10P309AR.16	960-1160	1060	25.4	20.8	$k_1 > 90\%$



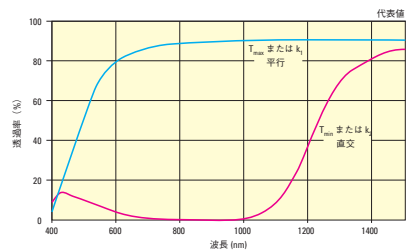
MT-RSマイクロ回転ステージ



寸法 (mm)		
モデル	φA	φB
05P	12.7	8.1
10P	25.4	19.9

リニア偏光子の詳細な説明は本紙後半部テクニカルノートを参照してください。

740-860 nm用偏光子



RM25A波長板/偏光子回転マウント (P336参照)